

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(SCC対策/流体振動等による損傷防止)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2021/11/25	NS2-添1-024 (比)	比較表(VI-1-1-6)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)	P.3	CUW系の主ラインのニードル弁閉運用(バイパスライン側電動弁による運用)について、設置許可における記載を確認した上で、要目表を踏まえて補足説明資料にて説明すること。	今回回答 CUW系の主ラインのニードル弁閉運用について、説明を追記しました。また、追記に伴い図番号、ページ番号を適正化しました。	NS2-補-008改06「工事計画に係る補足説明資料(原子炉冷却系統施設)」資料No.1の目次、P.2~4(通し頁P.4、6~8)		
2	2021/11/25	NS2-添1-024 (比)	比較表(VI-1-1-6)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)	P.3	島根2号機が従来クラス1機器として製作及び管理している旨を備考欄にて説明すること。	今回回答 比較表の備考欄に島根2号機のRCPB拡大範囲については建設時にクラス1機器として申請済みであり、クラス1機器としての設計・製作及びクラス1機器としての供用期間中検査を行っている旨を追記しました。	NS2-添1-024改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)」P.1、3		
3	2021/11/25	NS2-添1-024 (比)	比較表(VI-1-1-6)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)	P.4	東海第二との実線箇所について、相違理由を備考にて示すこと。	今回回答 島根2号機においてはクラス1弁の取替を行わない旨を比較表の備考欄に追記しました。	NS2-添1-024改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)」P.3、4		
4	2021/11/25	NS2-添1-024 (比)	比較表(VI-1-1-6)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)	P.5	SCS16A「相当」の記載要否を検討すること。	今回回答 「相当」の記載は不要であったため、文中からは削除し「SCS16A」としました。	NS2-添1-024改01「VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書」P.3 NS2-添1-024改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)」P.6		
5	2021/11/25	NS2-添1-024 (比)	比較表(VI-1-1-6)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)	P.5	「応力腐食割れ感受性が低い材料の選定」の相違理由を充実化すること。	今回回答 「応力腐食割れ感受性が低い材料の選定」の相違理由を分かりやすくするため、備考欄の記載を充実化しました。	NS2-添1-024改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)」P.6		
6	2021/11/25	NS2-添1-024 (比)	比較表(VI-1-1-6)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)	P.3	「2. 申請範囲」のうち、CUW系の申請範囲が分かり易い記載を検討すること。	今回回答 原子炉浄化系の申請範囲がより明確になるよう記載を修正しました。	NS2-添1-024改01「VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書」P.1、3 NS2-添1-024改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)」P.3、6		
7	2021/11/25	NS2-添1-024	施設共通説明書(VI-1-1-6)	VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書	—	先行プラントの記載を参考に、適用規格について記載を検討すること。	今回回答 島根2号機において応力腐食割れの評価に使用している適用規格を資料中に明記しました。また、備考に他社との相違理由を追記しました。	NS2-添1-024改01「VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書」目次、P.2 NS2-添1-024改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)」P.2、4		

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
8	2021/11/25	NS2-添1-024 (比)	比較表(VI-1- 1-6)	先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)	P.3	「さらに」の記載について統一すること。	今回回答 「更に」と記載していた箇所について「さらに」に記載を修正しました。	NS2-添1-024改01「VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書」P.1 NS2-添1-024改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6 クラス1機器及び炉心支持構造物の応力腐食割れ対策に関する説明書)」P.3		
9	2021/11/25	NS2-添1-049 (比)	比較表(VI-1- 4-2)	先行審査プラントの記載との比較表(流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書)	P.4	その他の改造範囲について、要目表の配管名称を踏まえ、改造内容が分かるような記載を検討すること。	今回回答 その他の改造範囲について、改造内容がより分かりやすい記載となるよう記載を修正しました。	NS2-添1-049改01「VI-1-4-2 流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書」P.1 NS2-添1-049改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書)」P.4 NS2-補-008改06「工事計画に係る補足説明資料(原子炉冷却系統施設)」資料No.4のP.4~6, 9, 10(通し頁P.14~16, 19, 20)		
10	2021/11/25	NS2-添1-049 (比)	比較表(VI-1- 4-2)	先行審査プラントの記載との比較表(流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書)	P.5	高サイクル熱疲労の評価が不要である理由を整理の上、記載を充実すること。	今回回答 説明書の5項で記載していた高サイクル熱疲労の評価が不要である理由について、一部記載を修正しました。	NS2-添1-049改01「VI-1-4-2 流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書」P.2 NS2-添1-049改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書)」P.5		
11	2021/11/25	NS2-添1-049	施設個別説明 書(VI-1-4-2)	VI-1-4-2 流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書	—	CUW系について、実質的な改造ではないことを示すこと。	今回回答 CUW系については設工認上の扱いとして「改造」と記載していましたが、実質的な設備改造ではないため資料中に運用変更範囲であることを明記しました。	NS2-添1-049改01「VI-1-4-2 流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書」P.1 NS2-添1-049改01(比)「先行審査プラントの記載との比較表(流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書)」P.4		
12	2021/11/25	NS2-補-008 改01	補足説明資料	工事計画に係る説明資料(原子炉冷却系統施設)	P.20	まとめの記載にて、閉塞分岐管について先行の記載を踏まえて記載要否を検討すること。記載不要であれば、記載が不要である理由を示すこと。	今回回答 補足説明資料について「閉塞分岐管」という記載が必要でしたので、記載を追加しました。	NS2-補-008改06「工事計画に係る補足説明資料(原子炉冷却系統施設)」資料No.4のP.11(通し頁P.21)		

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(SCC対策/流体振動等による損傷防止)

No.	図書番号	図書名称	該当頁 (通し頁)	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添1-049改01(比)	先行審査プラントの記載との比較表(流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書)	P.5	資料中の誤記の記載を修正いたしました。 (旧)RPCB (新)RCPB	2022/3/28	